

学習指導要領		都立足立東高校 学カスタンダード
<p>(1) 現代の政治</p> <p>現代の政治の関心を高め、現代の政治の基本的な見方や考え方を身に付けさせる。</p> <p>ア 民主政治の基本原則と日本国憲法</p> <p>日本国憲法における基本的人権の尊重、国民主権、天皇の地位と役割、国会、内閣、裁判所などの政治機構を概観させるとともに、政治と法の意義と機能、基本的人権の保障と法の支配、権利と義務の関係、議会制民主主義、地方自治などについて理解させ、民主政治の本質や現代政治の特質について把握させ、政党政治や選挙などに着目して、望ましい政治の在り方及び主権者としての政治参加の在り方について考察させる。</p> <p>イ 現代の国際政治</p> <p>国際社会の変遷、人権、国家主権、領土などに関する国際法の意義、国際連合をはじめとする国際機構の役割、我が国の安全保障と防衛及び国際貢献について理解させ、国際政治の特質や国際紛争の諸要因について把握させ、国際平和と人類の福祉に寄与する日本の役割について考察させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 社会契約説の内容や、社会契約説を唱えた思想家の考え方について理解する。</li> <li>○ 日本国憲法の成立過程や内容について、大日本帝国憲法との比較を通して理解する。</li> <li>○ 司法権の独立の意味と司法制度の仕組みについて理解する。</li> <li>○ 政治参加の形態について理解する。</li> <li>○ 国際連合を中心として、国際秩序を維持する仕組みについて理解する。</li> <li>○ 日本政府や個人の果たすべき役割について理解する。</li> </ul>	
<p>(2) 現代の経済</p> <p>現代の日本経済及び世界経済の関心を高め、現代の経済生活の変化、現代の経済について理解させるとともに、その特質を把握させ、現代の経済についての基本的な見方や考え方を身に付けさせる。</p> <p>ア 現代経済の仕組みと特質</p> <p>経済活動の意義、国内経済における家計、企業、政府の役割、市場経済の機能と限界、物価の動き、経済成長と景気変動、財政の仕組みと働き及び租税の意義と役割、金融の仕組みと働きについて理解させ、現代経済の特質について把握させ、経済活動の在り方と福祉の向上との関連を考察させる。</p> <p>イ 国民経済と国際経済</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 財政の役割や、予算制度や租税制度の概要について理解する。</li> <li>○ 金融の役割やその仕組みについて理解する。</li> <li>○ 景気変動とそのメカニズムについて理解する。</li> <li>○ すべての経済システムと国民生活の関りについて理解する。</li> <li>○ 経済は一国内の者だけでなく、国際的なつながりをもっていることについて理解する。</li> </ul>	

学習指導要領		都立足立東高校 学カスタンダード
<p>(3) 貿易の意義、為替相場や国際収支の仕組み、国際協調の必要性や国際経済機関の役割について理解させ、グローバル化が進む国際経済の特質について把握させ、国際経済における日本の役割について考察させる。</p> <p>現代社会の諸課題</p> <p>政治や経済などに関する基本的な理解を踏まえ、持続可能な社会の形成が求められる現代社会の諸課題を探究する活動を通して、望ましい解決の在り方について考察を深めさせる。</p> <p>ア 現代日本の政治や経済の諸課題</p> <p>少子高齢社会と社会保障、地域社会の変貌と住民生活、雇用と労働を巡る問題、産業構造の変化と中小企業、農業と食料問題などについて、政治と経済とを関連させて探究させる。</p> <p>イ 国際社会の政治や経済の諸課題</p> <p>地球環境と資源・エネルギー問題、国際経済格差の是正と国際協力、人種・民族問題と地域紛争、国際社会における日本の立場と役割などについて、政治と経済とを関連させて探究させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 労働問題の歴史や、憲法や各種労働法制を通じた労働者の権利保障の意義について理解する。</li> <li>○ 少子高齢化と日本政府の政策について理解するとともに、将来の政策について考える。</li> <li>○ 食糧問題と農業政策が国際的な課題であることを理解する。</li> <li>○ 様々な問題のつながりが一国の特殊性に基づくものでなく、国際的な課題であることを理解する。</li> </ul>	